

目指すゴール



エヌスペースデザイン室は1999年に設立し、今日まで住宅・店舗・集合住宅・各種リノベーションと、幅広く建築設計を手掛けてまいりました。

当社では設計プランに入る前に、まず設計コンセプトをしっかりと構築し、文章化・チャート化することを心掛けております。それをお施様と共有し、目的と洞察の意識化をはかった上でプランを進め、建築（又はスペース）というハードの質を向上させていきます。我々が目指すSDGsのゴールには、お施様の清新な高い志が不可欠であり、ご理解をいただく為にも分かりやすいプレゼンテーションを心掛けて参ります。

ハピア豊橋

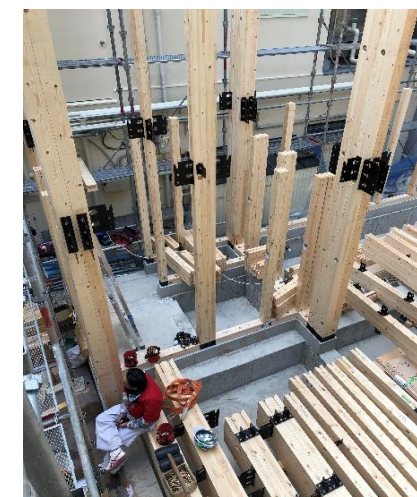
木造耐火4階建て（一部鉄骨造）

豊橋駅前 仲通り

用途地域：商業地域

防火指定：防火地域

道路幅員：南側4m



SDGsの取り組み紹介

● エヌスペースデザイン室の取り組み

森林を持続可能な状態で保つためには「伐採」「利用」「植林」という森を育てる健全なサイクルが欠かせません。その利用先として期待されるのが、木材を多く使い市場規模も大きい建築の分野です。その中でも住宅以外の「非住宅」と呼ばれている「中高層木造建築」の普及は、「持続可能な森林経営」の実現に向けて大きく貢献することになるでしょう。

当設計事務所では、2020年に豊橋駅前の商業・防火地域へ木造4階建ての商業ビルを竣工させました。このエリアで木造の4階建て以上は、まだまだ法的ハードルが高いものの、建材及び建築技術の向上と法整備、そして何よりお施様の理解度も徐々に深まりつつあり、今後大いに期待できます。当社ではこの分野を更に促進させるべくノウハウを蓄積し、劣化した森林回復への一翼を担って行きたいと考えます。【ゴール：11, 15】